

# ゆりかもめ

～ひとり歩きのできるしなやかでたくましい子ども～



行橋小学校  
校長

## 朝の冷え込みがつかく感じる季節になりました。

ひと雨ごとに寒さが増し、朝の冷え込みがつかく季節となりました。昨日、外の温度計は4℃、布団からなかなか出られません。もう今日からは12月、慌ただしい季節となりました。保護者の皆さまには、日頃より本校教育にご支援いただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの新規感染者数がずいぶん落ち着いてきました。11月に入り、29日までの新規感染者数はおよそ一ヶ月で184人。1日に一桁も珍しくなくなりました。3ヶ月前の8月18日、過去最高の1日で1253人を記録したことが嘘のようです。日本全国をみても新規感染者が確認される都道府県の方が少なくなってきています。

ただ、福岡県では新規感染者が「0」とはなっておらず、なかでも北九州市では小学校や保育園の現場でクラスターが発生していること、海外に目を向けると新しい変異株「オミクロン株」が確認され、再び感染拡大が予測されること等を考えると、第6波に備えなければなりません。今年も残すところ一ヶ月。第5波のようなことがおこらないように、油断せずこれまで通り、安心・安全な学校運営に努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



## 6年生は修学旅行、5年生は英彦山に行ってきました。

先月12日(金)、13日(土)、6年生が修学旅行に行ってきました。その週は寒気が南下しており、天候が心配されました。1日目は少し雨がぱらついて寒く感じましたが、2日目は晴れ間が出て暖かく感じました。「吉野ヶ里遺跡」「九州歴史資料館」「大刀洗平和記念館」等を見学し、歴史と平和について学ぶことができました。

【大刀洗平和記念館】

【九州歴史資料館】

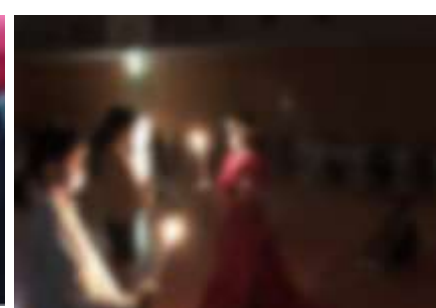
【吉野ヶ里遺跡】



昨年に引き続きコロナ禍の中で、保護者の皆さまにはいろいろとご心配だったと思いますが、たくさんの関係者の方々のご協力で無事に終えることができてほっとしています。集団行動、社会のルールやマナー等もしっかり学ぶことができました。修学旅行で経験し感じ取った様々な知識や価値についての成果や課題は残された小学校生活で引き続き取り組んでいきましょう。

一方、5年生は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、15日(月)に実際に英彦山に行き自然とふれ合い、宿泊はせず、翌日は英彦山青年の家の方に本校に来ていただき、体育館で体験学習を行いました。

英彦山神宮奉幣殿までは少し険しい道のりでしたが、全員が最後まで歩くことができました。2日目の体育館では英彦山で集めた草木を使って、協力して写真立てを作ったり、体育館を真っ暗にして「キャンドルの集い」を行ったりして集団の価値を高めることができました。



【英彦山神宮奉幣殿の前で】

【自然を満喫(結構険しい道)】

4ヶ月後は行橋小学校の最上級生になります。残りの期間、6年生の後姿を追いかけながら、最上級生になる準備をしてください。

## 夏～秋の作品募集にたくさん参加しました。

夏休みを中心に夏から秋にかけて様々な作品募集がきます。一人ひとりが工夫を凝らした、絵・ポスター、作文、習字等がたくさん集まり、たくさんの人が入選、表彰される等、優秀な成績を収めています。その中から2点紹介します。

6年生の3人が参加したのは、「第1回ゆくはし図書館を使った調べるコンクール」で「未来をつくるSDGs」というテーマで最優秀賞をいただきました。



また、1年生が参加したのは「わたしの町の過去・現在・未来絵画コンクール」で「ジンバイザメのバスに乗ってでかけよう」という題の作品でグランプリをいただきました。

それぞれ、リブリオと校長室で表彰式がありました。

他にも芸術の秋にふさわしい大作で、参加したみなさんの成長が感じられる作品ばかりでした。